

2022年7月29日
九州電力株式会社

2022年度(2023年3月期) 第1四半期決算についてお知らせします

2022年度第1四半期(2022年4月1日～2022年6月30日)の業績が確定しましたのでお知らせします。詳細は、決算短信及び決算説明資料をご参照ください。

1 2022年度第1四半期決算概要

当第1四半期の業績につきましては、燃料価格の上昇により燃料費調整の期ずれ影響の差損が前年同四半期に比べ拡大したことに加え、卸電力市場価格の上昇により購入電力料が増加したことや、原子力発電所の稼働減により燃料費が増加したことなどから、赤字となりました。

収入面では、国内電気事業において、燃料価格の上昇に伴う燃料費調整の影響などにより小売販売収入が増加したことに加え、卸売販売収入が増加したことなどから、売上高は前年同四半期に比べ24.8%増の4,367億円、経常収益は25.8%増の4,436億円となりました。

支出面では、国内電気事業において、燃料価格の上昇や原子力発電所の稼働減などにより燃料費が増加したことに加え、卸電力市場価格の上昇などにより購入電力料が増加したことなどから、経常費用は49.4%増の4,909億円となりました。

以上により、経常損益は472億円の損失、親会社株主に帰属する四半期純損益は348億円の損失となりました。

連 結

(億円、%)

	当第1四半期 (2022年4～6月)	前第1四半期 (2021年4～6月)	増	減	増減率
経常収益	4,436	3,527		909	25.8
売上高[再掲]	4,367	3,499		867	24.8
経常費用	4,909	3,286		1,622	49.4
経常損益	△ 472	240	△	713	—
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△ 348	158	△	506	—

(参考) 主要諸元表

	当第1四半期 (2022年4～6月)	前第1四半期 (2021年4～6月)	増	減
小売販売電力量	176億kWh	179億kWh	△	3億kWh
卸売販売電力量	46億kWh	42億kWh		4億kWh
総販売電力量	222億kWh	221億kWh		1億kWh
原油 CIF 価格	111\$/b	67\$/b		44\$/b
為 替 レ ー ト	130円/\$	110円/\$		20円/\$
原子力[送電端] (設備利用率)※	31億kWh (36.1%)	90億kWh (103.9%)	△	59億kWh (△ 67.8%)

(注) 販売電力量は当社及び連結子会社(九州電力送配電株、九電みらいエナジー株)の合計値(内部取引消去後)

※ 定格熱出力一定運転により、設備利用率が100%を超える場合がある

2 2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日)業績予想

2022年度の業績予想につきましては、ロシア・ウクライナ情勢による燃料価格の動向などが極めて不透明な状況であり、業績予想値を合理的に算定することが困難なことから、売上高、利益ともに未定としております。

今後、業績予想が可能となった時点で、速やかにお知らせします。

3 2022年度配当予想

2022年度の配当予想につきましては、引き続き、安定配当を継続できるよう努力してまいります。現時点では、ロシア・ウクライナ情勢による燃料価格の動向などが極めて不透明な状況であることから、普通株式、A種優先株式ともに未定としております。

今後、予想が可能となった時点で、速やかにお知らせします。

以 上



「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。